

Driving!! by presentation as a strategy



場所を選ばず,遠隔で,多人数と双方向コミュニケーション
オンライン対応
プレゼン・講座資料の制作

自宅から
営業商談

GIGA
スクール

テレワーク

効率・生産性よりを高める働き方を“オンライン”プレゼンテーションで。

事業・業界の枠組みを超えた連携・協働や、働き方改革が加速し、より多様な働き方が求められる中、施策と効果を両立させるため、従来よりも密でスピーディなコミュニケーションの重要性が増しています。

また、国が推進するSociety5.0構想の中でもテレワークの導入(総務省),GIGAスクール構想(文科省)は、関わる対象者が広いため、特に注目を集めています。

従来の対面型スタイルに加え、「場所を選ばず、遠隔で、多人数と双方向」のコミュニケーションスタイルを構築し、目標効果を得ることが、事業の可能性をさらに拡大させることでしょう。

“オンライン”で始める企業の「新しい日常」



既存シーンに“オンライン”を活用、QCDのさらなる向上を図る。

主に、Microsoft PowerPointを使用したプレゼン資料のオンライン活用で、より高いQCDを実現、高い効果を期待できます。



●説明
●対話

主催者メリット

Quality

視聴者からの質問をベースに、資料のバージョンアップが随時可能。

Cost

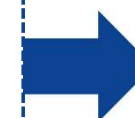
印刷経費かからず、会場費不用。

Delivery

何度でも、その場でも改訂可能。打合せ場までの往復時間の短縮。



参加者メリット



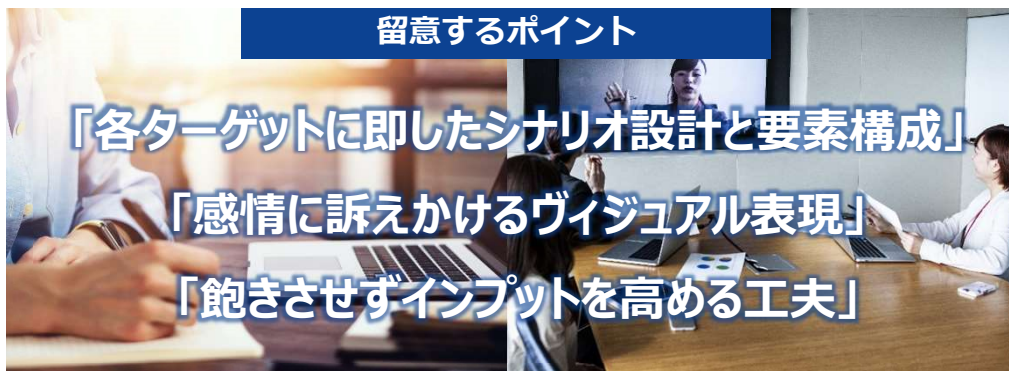
●視聴
●質問



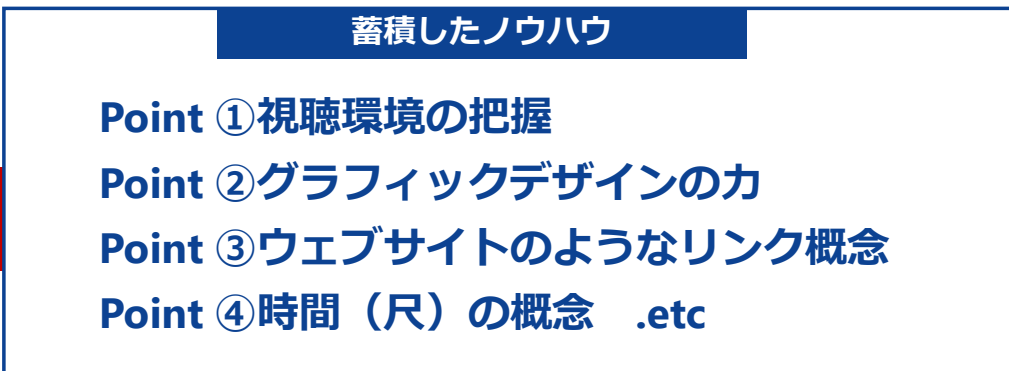
より戦略的に、プレゼンテーションを活用する。

効果を意識したGrabMAの“オンライン”プレゼンテーション資料

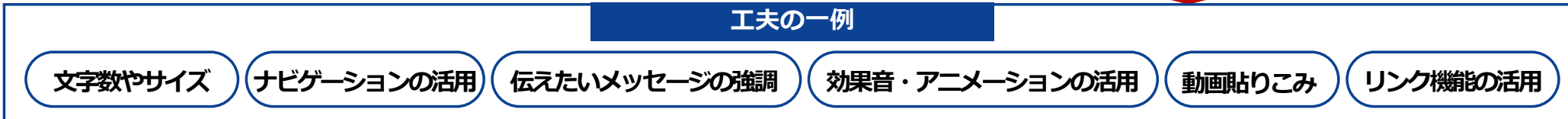
私たちGrabMAは、企業様の大切なプレゼンテーションの企画～制作に、これまで延べ700回以上参画させていただきました。様々なシーンにおける経験、培った実績と知見の中で「効果に直結するオンライン資料のあるべき姿」をノウハウとして蓄積しています。



紙資料と異なり、オンラインで使用するプレゼンテーション資料を作成する為には、留意すべき重要なポイントがいくつかあります。テレビや動画コンテンツと異なり、視聴者に能動的に理解促進していただく為の工夫を丁寧に入れ込むことができるのがGrabMAの特徴です。



「効果」に重要なことは、単なるオンラインツールの活用だけでは解決できない「何を可視化し、どう表現する(伝える)か」



より戦略的に、プレゼンテーションを活用する。

効果を意識したGrabMAの“オンライン”プレゼンテーション資料

私たちGrabMAは、企業様の大切なプレゼンテーションの企画～制作に、これまで延べ700回以上参画させていただきました。その様々なシーン経験、培った実績と知見の中で「効果に直結するオンライン資料のあるべき姿」のノウハウを所持しています。

-御社の課題に合わせたサンプル、デモをお見せいたします-

① Basic

御社の既存資料を オンライン資料向けにリメイク

貴社ですすでお持ちのPowerPoint資料の内容をベースに、視聴者目線での工夫をデザインと共に加えていくベーシックなプランです。

② Original

構成や内容の精査を含めた オリジナル資料の制作

ベースの資料が無い、または複数の資料を部分的に組み合わせたりなどして、新たにオリジナルなプレゼンテーション資料を作成していくプランです。

③ Template

資料テンプレート、制作規定の作成、 マニュアル・素材集の整備

複数の資料を作成する、または異なる部署をまたいだ統一感を醸成すべき場合は、テンプレートをはじめ、活用に向けたレギュレーション（規定）の作成などを行います。

④ Input

③を導入する為のセミナー研修 （オンライン）

テンプレートなどの規定書類だけでは、うまく活用し定着させることが期待できにくい場合は、活用促進をテーマにした研修を行います。（オフライン研修も可）

資料のオンラインデータベースを構築

貴社独自の“オンライン”活用構想で資産化へ繋げる

オンラインデータベースの活用（例）

企業が直面する課題

- 社員個々の能力に依存した属人的スタイルからの脱却
- 就労人口の減少(転職時代・団塊世代の引退)

課題解決の方向 資料のナレッジ化・資産化

資料をモニターに映し、プレゼンターが説明する風景を撮影して、自社コンテンツ化

アウト向け施策

自社サイトをOWNDMEDIA化、どこからでもコンテンツにアクセスでき、社外の関係者、取引先がプレゼンテーションを閲覧できるようにする。日時を決めたオンラインプレゼンテーション会も実施可能。



インナー向け施策

社内の様々な制度（人事・法務）の説明に加え、一堂に集まらずともテレワークでの諸研修の受講が可能になる。講師を社員にすることで、既存社員のプレゼンテーションスキル向上にも期待。



GrabMAは、オンライン資料作成の知見から、このようなコンテンツ化施策で貴社の資産化をサポートします。